

# 発泡成形技術の基礎と 高機能化・トラブル対策・最新動向【大阪開催】

～基礎から応用まで詳解～

日時 2016年6月9日(木) 10:30～16:00

主催 (株)R&D支援センター

会場 ドーンセンター 4F 中会議室2 大阪市中央区大手前1丁目3番49号

定員:30名

受講料 49,980円 ※昼食・資料付

※満席になり次第、

(税込)

※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

募集を終了させていただきます。

講師 岩崎 和男 氏 / 岩崎技術士事務所、岩崎技術研究所 所長

## このセミナーの

### 趣旨

高分子材料(プラスチック)を何らかの形で発泡成形させたものが「発泡プラスチック」であり、それらの成形技術を「発泡成形技術(発泡成形法)」と呼んでおります。発泡成形技術は経験的な要素が大きく支配しておりますが、今回のセミナーではそれらの支配要因を出来るだけ体系的に解説致します。また、従来のセミナーとは切り口を変えて、発泡成形技術について原料・成形条件・成形法などの基本的な面から、製品開発・生産開発・品質管理に到るまでの全範囲について解説致します。特に、応用分野では高機能化対策、トラブル対策、製品開発・生産開発・品質管理に到るまでの全範囲について解説致します。また、トラブル対策に関して、トラブル対策前の確認事項、トラブル原因・結露の因果関係、原因の切り分け、再発防止対策の考え方などを詳しく解説いたします。思いがけないトラブルの原因・結露の因果関係、原因の切り分け、再発防止対策の考え方などを詳しく解説いたします。思いがけないトラブルの原因・結露の因果関係、原因の切り分け、再発防止対策の考え方などを詳しく解説いたします。思いがけないトラブルの原因・結露の因果関係、原因の切り分け、再発防止対策の考え方などを詳しく解説いたします。

申込受付は終了しました

### プログラム

#### 1. 発泡成形技術の基礎

- 1-1. 発泡成形技術のキーポイント
- 1-2. 発泡成形技術の分類
- 1-3. 発泡成形技術の理論的考察
- 1-4. 発泡体の物性論
- 1-5. 試験方法(製品規格、性能試験方法)

#### 2. 発泡成形技術(各論)

- 2-1. 発泡成形の概論(需要動向など)
- 2-2. ポリウレタン系フォームの発泡成形技術(PUR, PIR)
- 2-3. ポリスチレン系フォームの発泡成形技術(BPS, XPS, PSP)
- 2-4. ポリオレフィン系フォームの発泡成形技術(PE, PP, EVAなど)
- 2-5. ホルムアルデヒド架橋系フォームの発泡成形技術(PF, MFなど)
- 2-6. その他のフォームの発泡成形技術(マイクロセルラー、ゴム系など)

#### 3. 高機能化対策(品質向上・信頼性向上対策など)

- 3-1. 気泡の微細化対策
- 3-2. 難燃化対策(燃焼現象の解析)
- 3-3. 耐久性向上対策(劣化機構の解析)

- 3-4. 機械的強度の向上対策
- 3-5. その他の対策

#### 4. 成形トラブル対策

- 4-1. トラブル対策の共通点(前提条件、因果関係、ブラックボックスの対応など)
- 4-2. 溶融発泡成形法のトラブル対策
- 4-3. 固相発泡成形法のトラブル対策
- 4-4. 注型発泡成形法のトラブル対策
- 4-5. その他各成形法共通の対策(製品不良、寸法不良対策など)

#### 5. 発泡成形技術の最新動向

- 5-1. 技術的課題とその対応(耐熱性、断熱性、発泡剤対策など)
- 5-2. 法規制動向とその対応
- 5-3. 新製品開発動向
- 5-4. その他(コンファレンス、関係文献紹介など)

【質疑応答・名刺交換】

## 『発泡成形技術の基礎と高機能化・トラブル対策・最新動向【大阪開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号	FAX		
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。			
<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

#### ■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-5857-4811)へご一報下さい。

#### ■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

#### ■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方をご出席ください。